

インテル® vPro™ テクノロジー

～ 革新と継続的な進化～

インテル株式会社
マーケティング本部
2010年11月



2010年の新プロセッサ: 更なるパフォーマンスを「スマート」に実現



ユーザーのワークロードに合わせて
プロセッサの周波数を動的に向上
インテル® ターボ・ブースト・テクノロジー*

暗号化処理を高速化、保護する
新しいプロセッサ命令
Advanced Encryption Standard-New Instructions (AES-NI)*



安全で一元化された、仮想化
インテル® バーチャライゼーション・テクノロジー*
インテル® トラストド・エグゼキューション・テクノロジー

多くの作業を並列実行
インテル® ハイパースレッディング・テクノロジー*

PCの省電力化を支援
プロセッサで省電力化機能の実装



* 添付法務情報を参照

2010年：PCのリフレッシュが大きく進む



PCの国内出荷実績は対前年比
22.9%増¹で推移



5年

4年

企業のPCリフレッシュ時期の到来



インテル® プロセッサ新製品に
おける機能強化



優れた企業向けOS、Windows* 7の
企業における導入加速



¹ 出典: JEITA 発表による2010年4月～9月の国内出荷実績

* 社名、製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。

ビジネスPCのスタンダードへ インテル® vPro™ テクノロジー



ハードウェアに

省電力

PC管理

セキュリティー

機能を搭載



インテル® Core™ i5
vPro™ プロセッサー



インテル® Core™ i7
vPro™ プロセッサー

QAW / QND Plus* との連携により
企業の生産性向上とコスト削減に貢献



* 社名、製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。

インテル® vPro™ テクノロジー ビジネス・クライアントPCに革新をもたらす継続的な進化



新たなビジネスPC
を定義

2006



仮想化、
ノートブックPC対応

2007



ファイアウォールの
外からの運用管理、
プラットフォーム・
サービス

2008



遠隔地からの
PC制御、
データと資産
の保護

2010

累計5500万台の出荷実績¹と
さらに拡大する対応ソリューションとサービス



インテル® vPro™ テクノロジー動作のしくみ

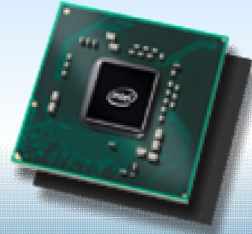
CPU



インテル® Core™ i7 プロセッサ
インテル® Core™ i5 プロセッサ

+

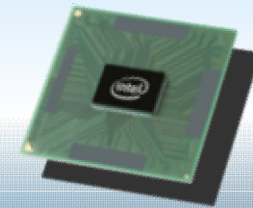
チップセット



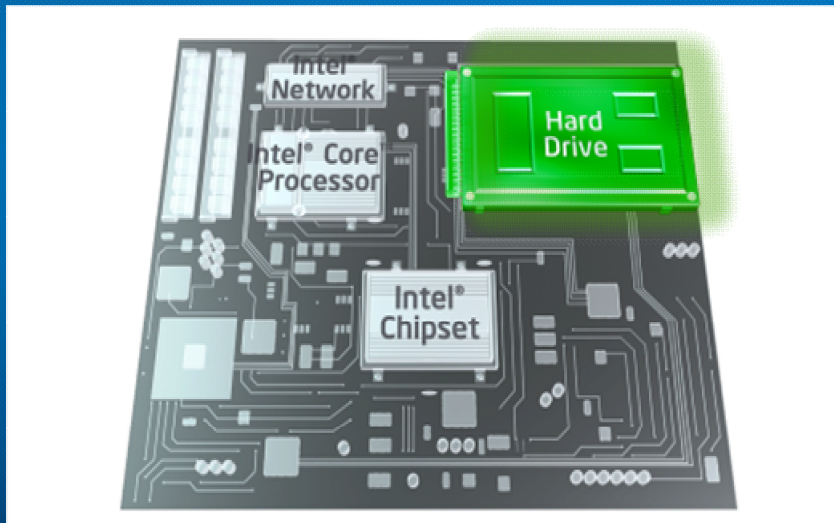
インテル® Q57 Express
チップセット

+

ネットワーク

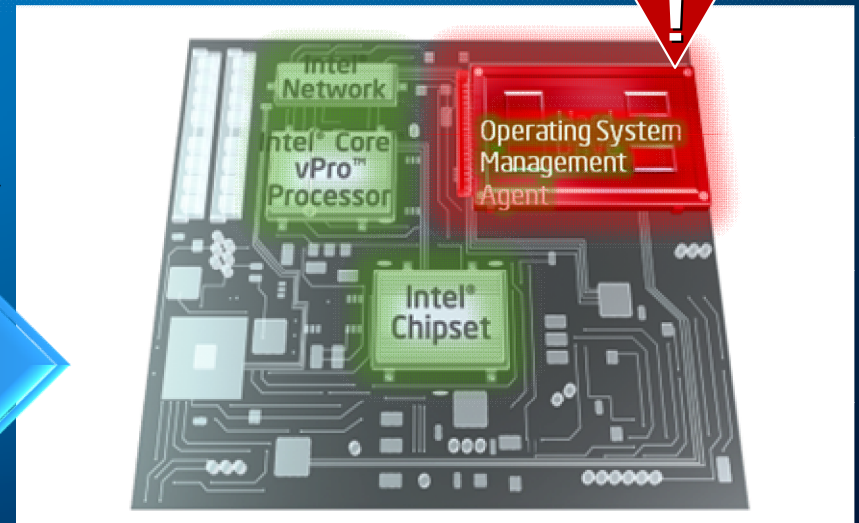
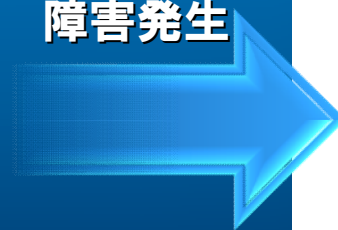


インテル® ギガビット・ネットワーク・
コネクション & インテル® Centrino®
Wireless (ノートブックPC)



ソフトウェア・エージェントを介してコントロール
(通常動作時)

電源OFF 又は
ソフトウェアの
障害発生



チップセット経由で電源ONやリブート、
画面転送を実施(電源OFF又は障害発生時)



インテル® vPro™ テクノロジー 2010年の強化ポイント: 統合化された先進の運用管理性 リモートKVM (Keyboard-Video-Mouse) による管理

エンドユーザー側クライアントPC



OSのフリーズや
ブルースクリーン状態でも
ITヘルプデスクは
すべてを管理可能

IT 管理コンソール



- 従来のテキストベースと比較して、リモート診断/修復の範囲と自由度が飛躍的に拡大

デスクサイドでのサポート業務を 大幅に削減可能



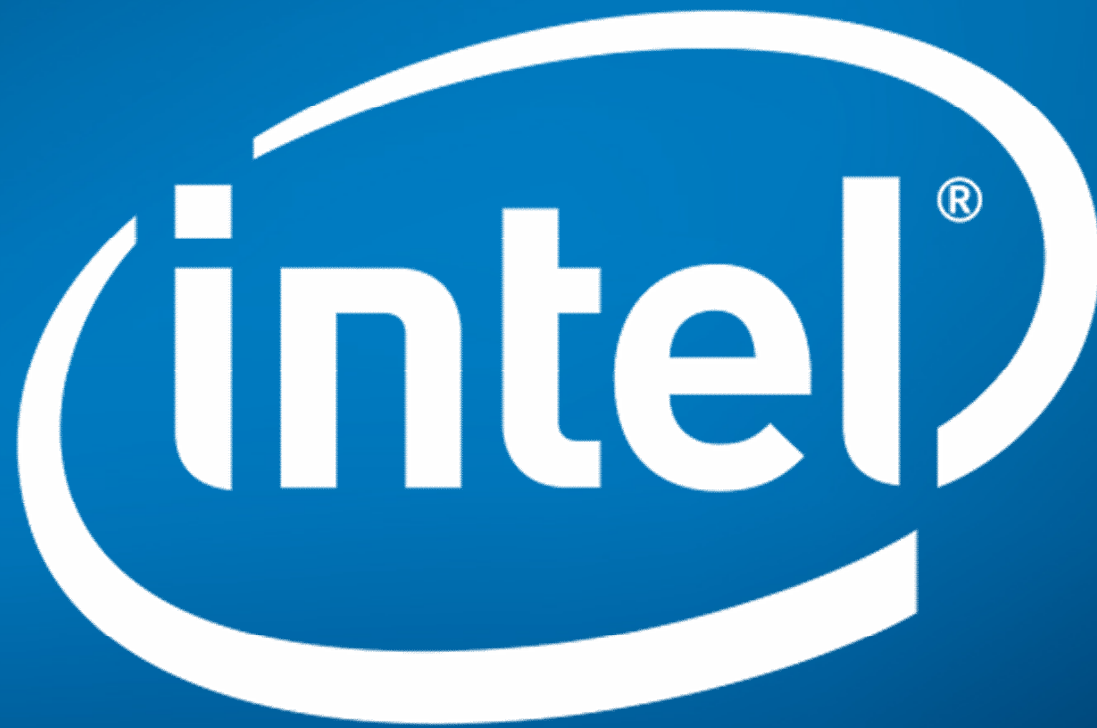
さいごに

おかげさまでインテル® vPro™ テクノロジーは
5年目を迎えることができました

より良いソリューションご提供のため、引き続き
クオリティソフトウェア様と緊密に連携を行って
参ります

今後の更なるインテル® vPro™ テクノロジーの
進化にご期待下さい





法務情報

具体的なコスト削減額や結果は、当該顧客企業、そのビジネス目標や企業環境の構成に特有のものです。ビジネス目標、ソフトウェア設計、インフラストラクチャー、または構成が異なると、実際の結果にも差が生じます。

性能に関するテストや評価は、特定のコンピューター・システムもしくはコンポーネント、またはそれらを組み合わせて行ったものであり、このテストによるインテル製品の性能の概算の値を表しているものです。システム・ハードウェア、ソフトウェアの設計、構成などの違いにより、実際の性能は掲載された性能テストや評価とは異なる場合があります。システムやコンポーネントの購入を検討される場合は、ほかの情報も参考にして、パフォーマンスを総合的に評価することをお勧めします。インテル製品の性能評価についてさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、http://www.intel.co.jp/jp/performance/resources/benchmark_limitations.htm を参照してください。

インテル® vPro™ テクノロジーを搭載した PC には、インテル® アクティブ・マネジメント・テクノロジー(インテル® AMT) とインテル® バーチャライゼーション・テクノロジー(インテル® VT)が組み込まれています。インテル® アクティブ・マネジメント・テクノロジーを利用するには、インテル® AMT に対応したチップセット、ネットワーク・ハードウェア、ソフトウェアを搭載したコンピューターが必要です。システムは電源コンセントおよび LAN に接続されていることが必要です。インテル® バーチャライゼーション・テクノロジーを利用するには、同テクノロジーに対応したインテル プロセッサー、BIOS、バーチャル・マシン・モニター(VMM)、および、用途により、同テクノロジーが有効になっている特定のプラットフォーム・ソフトウェアを搭載したコンピューター・システムが必要です。機能性、性能もしくはその他の特長は、ご使用のハードウェアやソフトウェアの構成によって異なり、BIOS のアップデートが必要になることもあります。ご利用になる OS によっては、ソフトウェア・アプリケーションとの互換性がない場合があります。詳細については、各アプリケーション・ベンダーにお問い合わせください。

インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーを利用するには、同テクノロジーの機能に対応したプロセッサーを搭載した PC が必要です。インテル® ターボ・ブースト・テクノロジーの実際の性能はハードウェア、ソフトウェア、全体的なシステム構成によって異なります。ご使用のシステムがインテル® ターボ・ブースト・テクノロジーに対応しているかは、各 PC メーカーにお問い合わせください。詳細については、<http://www.intel.com/technology/turboboost/> (英語)を参照してください。2 AES-NI は、AES(Advanced Encryption Standard)アルゴリズムで使用される算術演算命令を集めた命令セットです。AES-NI を利用するには、AES-NI に対応したプロセッサーを搭載したコンピューター・システム、および命令を正しい手順で実行する他社製ソフトウェアが必要です。AES-NI は一部のインテル® Core™ i7 プロセッサーおよび一部のインテル® Core™ i5 プロセッサーで利用できます。AES-NI に対応したプロセッサーやシステムの詳しい提供状況については、各 PC メーカーなどにお問い合わせください。詳細については、http://softwarecommunity.intel.com/isn/downloads/intelavx/AESInstructions-Set_WP.pdf (英語)を参照してください。

インテル® ハイパースレッディング・テクノロジー(インテル® HT テクノロジー)を利用するには、HT テクノロジーに対応したプロセッサーを搭載したコンピューター・システム、および同技術に対応したチップセットと BIOS、OS が必要です。性能は、使用するハードウェアやソフトウェアによって異なります。インテル® Core™ i5-750 デスクトップ・プロセッサーは、HT テクノロジーに対応していません。HT テクノロジーに対応したプロセッサーの情報など、詳細については、http://www.intel.co.jp/jp/products/ht/hyperthreading_more.htm を参照してください。

Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Inside、Intel Inside ロゴ、Centrino、Intel Core、Core Inside、Intel vPro、vPro Inside は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。その他の社名、製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。

© 2010 Intel Corporation. 無断での引用、転載を禁じます。

